フージャースコーポレーション

津田沼に高級物件

〝高台の邸宅〟107戸販売へ

フージャースコーポレーションは、高級マンションシリーズの6棟目となる「デュオヒルズ津田沼前原」（写真、総戸数107戸）のギャラリーを8月23日にオープン、予約制事前案内会を開始した。予定販売価格、間取りなどがターゲット層（30代のファミリー）のニーズにマッチしているかを最終的に確認したうえで、9月末～10月上旬に販売を開始する計画。

同物件は、新京成電鉄前原駅から徒歩8分、JR総武線津田沼駅から徒歩25分の閑静な住宅地に立地。RC造地下1階、地上13階、敷地面積5059・22平方㍍、延べ床面積9953・63平方㍍。専有面積は70・76平方㍍～85・08平方㍍（2LDK＋S～4LDK）。価格は2100万円台から4000万円台を予定している。

〝高台の邸宅〟を標榜。緑豊かで緩やかなアプローチを通り、高級感あるエントランスにつながる構造。エントランスは周辺住民にも認知度が高いインテリアデザイン会社のアクタスが担当する。

4LDK（85・08平方㍍）の場合、リビング・ダイニングは約23・9畳で、和室、洋室に間仕切りすることも可能。8㍍超のワイドスパンを採用しており、キッチンからは奥行1・8㍍のバルコニーに直結している。このほか、住戸タイプに合わせた豊富な収納スペース、子供やバリアフリーを意識したワイドスイッチなど〝主婦の目線〟によるきめ細かな仕様を取り入れている。

同社では、05年に「デュオヒルズ津田沼」を販売し、現在でも問い合わせが寄せられているが、「エリアの違いなども検証しながら、販売にあたりたい」としている。